

「情報公開文書」

研究課題名：肝生検検体を用いた疾患横断的な重症度評価、治療選択及び治療後再燃リスク評価に関する研究

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦2026年6月23日 承認番号：26-CN-007

研究期間：西暦2026年6月23日～西暦2031年3月31日

1. 研究の対象

2020年4月1日～2026年3月31日に当院で肝生検を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究の目的

この研究は、通常の診療で行われた肝生検のうち、診断が終了した後に残った検体を用いて、肝臓の組織の特徴を詳しく調べ、診療情報とあわせて検討することを目的としています。これにより、肝臓の病気の状態をよりよく理解し、今後の診断や治療に役立てることを目指しています。

研究の方法

この研究では、通常の診療の中で採取され、診断に使用された後に残った肝生検検体を用います。これらの検体について、顕微鏡を用いた観察を行い、必要に応じて免疫染色などの追加検討を行います。また、診療録に記載された情報を用いて、病理組織像と臨床情報との関連を調べます。

なお、この研究は、すでに診療の中で採取された検体と診療情報を用いて行うため、この研究のために新たな採血、追加の生検、その他の検査をお願いすることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料

通常の診療で採取され、診断終了後に残った肝生検検体

情報

年齢、性別、診断名、血液検査結果、治療内容、診療経過など

※個人情報の保護について

研究に用いる試料や情報は、そのまま使用するのではなく、お名前、生年月日、患者番号など、個人を直接特定できる情報を研究データから切り離した上で取り扱います。研究では、個人情報とは無関係の研究用 ID を付けて管理し、研究対象者の個人情報が外部に漏れないよう十分に配慮します。

また、研究対象者の氏名等と研究用 ID を対応させる表は、厳重に管理し、研究関係者以外が閲覧できないよう適切に保管します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：
研究責任者：

住所 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

電話 0476-35-5600

担当者の所属・氏名 国際医療福祉大学成田病院 病理診断科 小無田美菜